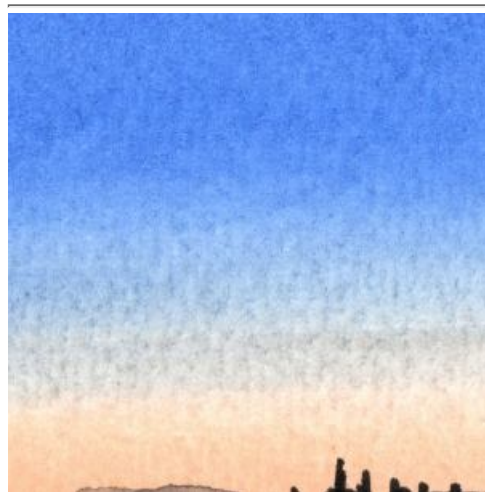


6月の夏至を挟んで 北極圏では一日中太陽が沈まない白夜の季節になります しかし8月に入ると白夜は終わります 夜といっても夕暮れがそのまま明けたかになるような つかの間の夜です 北極圏のイエリバーレ市の郊外に住む友人の家からの眺めです こんな風景を毎日見られるなんて夢のような生活です 8月中旬になるとこのあたりはもう秋になります



これが完成した絵です



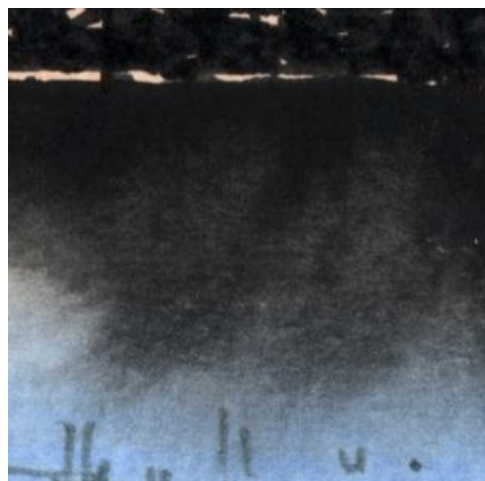
1、空のグラデーションは ジョンブリアン(肌色)とコバルトブルーの2色しか使っていません



2、対岸の森 手前の樹木や人工物はすべてブラックのシルエットだけで描きます



3、この反映の滲みは ちょっとテクニックが必要です 水面に濃い黒を置きそれが乾かないうちに 水だけの筆を横に滑らせます



4、その後 画用紙を立てると 徐々に下に 向かって滲んでいきます 練習が必要です



5、ポートハウスや小さな棧橋も すべてシルエットで描きます



6、手前の針葉樹も この構図では効果的です